

連合マスコット



いぎいぎさん はつらつさん

会員数 156名
(H30.3.1現在)

機関紙

シルバー ふれあい 特集号



里山再生事業 作業前

シルバー会員は
丁寧な作業と
安全に心がけ
社会に貢献し
生き甲斐を求めて
活動しています
あなたも 一緒に
働きませんか



作業中



完了

平成30年4月1日発行 特集号
公益社団法人 長瀬町シルバー
人材センター

〒369-1311
埼玉県秩父郡長瀬町大字岩田1720-2
TEL 0494-66-0948
FAX 0494-66-4555
eメール nagatoro01@sjc.ne.jp



いつまでも元気で

—シルバー人材センターの役割—

公益社団法人 長瀬町シルバー人材センター

理事長 大澤 タキ江

町民の皆様をはじめ関係者各位には、日頃からシルバー人材センターにおける高齢者の雇用の確保や業務推進に、ご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。

昨年七月より、理事長という大役を拝命いたしました。職の重さを痛感するとともに、町民の皆様や会員の皆様の足手まといとならないよう努めさせていただきます。所存でございますので、どうぞよろしくお願いいたします。

さて、少子高齢化が進展し、労働力不足が喫緊の課題となっている昨今、働く意欲のある高齢者が、能力や経験を活かし働くことが重要となっております。こうした中、今後は、労働力不足が課題となっている、介護・育児の分野へのシルバーへの期待は高まっていくものと思われ

ます。

現在、当センターには長年培ったご自身の経験や技術を生かし、やりがいを持って就業している会員が大勢あります。しかしながら、雇用延長が進み、入会年齢が高くなってきたことや受注の減少などの影響から全国的な傾向ではありますが、入会率や事業規模が伸び悩んで

いる状況でございます。このような状況下ではあります。当センターは会員の生きがいの場として、また、高齢社会の一翼を担う組織として会員及び役員が一丸となって運営をしてまいる所存でございます。町民の皆様方には、なお一層のご理解、ご協力をお願いいたします。



生きがいづくりと地域貢献

公益社団法人

長瀬町シルバー人材センター
事務局長 福島 勉

昨年七月から事務局長としてお世話になっておりますが、本年も、町民、会員、関係者の皆様方には、よろしくお願いいたします。

さて、労働力人口の減少が進行する中、サービス業等の人手不足分野や介護、育児等現役世代を支える分野での高齢者の就

結びにあたり、皆様のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。ご挨拶いたします。

業の推進は、企業活動や経済社会の活性化のために重要になるものと予想されます。

センターは、一定の仕事や収入を約束するものではありませんが、企業の雇用も65歳まで再雇用が進んでいる中で、その後の就業を希望する高齢者の受け皿として、また、地域社会の担

い手として、引き続き、お客様から会員・役職員の顔の見えるセンターとして期待に応えていきたいと考えます。

さて、就業にあたっては、会員同士が自主的に助け合い、共に働くことを基本にし、どの現場においても「慌てずに、安全を確認して」をモットーに安全就業に取り組んでいます。おかげさまで、昨年は大きな事故も発生しませんでした。今年も会員・役員一丸となり、高い安全意識をもって、「事故ゼロ」を目標に取り組んでまいります。

結びに、「お客様のありがとうの声が届きたくて」「お客様の笑顔が見たくて」、今年一年、頑張っております。





福祉有償運送とは？

高齢者や障がい者等で公共交通機関を使用して移動することが困難な方を対象に、通院・通所・買い物等について有償で行う移送サービスです。

福祉有償運送を利用できる方

長瀨町在住で、身体障害者手帳をお持ちの方、要介護・要支援の認定を受けている方など、お一人では公共交通機関を利用しての移動が困難な方が対象となります。また、付添いの方も同乗することができます。

福祉有償運送を利用するには？

福祉有償運送を利用するためには、利用会員として登録することが必要となります。

登録がお済みでない方は、電話等で事務所へお問い合わせください。その際、認定となっている内容をお伝えください。担当者が登録の手続きの説明をします。

利用予約

利用したい日の前日までに、電話等で利用したい日時・場所等をお申し出ください。(当日の予約はお受けできません。なお、当日キャンセルされても料金は頂きません。)

指定した日時にお迎えに行き、指定した場所までの運行を致します。

※申込順となっておりますので、ご希望の日時に添えない場合もありますので、ご了承ください。

利用料金について

時間・距離制となっておりますので、ご利用される方の目的地によって異なります。詳しくはセンターまでお問い合わせください。

シルバー人材センター 親睦会

会長 枅原 一夫

前任者から、親睦会の役員を引き受けて、数年が経過しました。

会員の皆様には、親睦会の発展に向けて各事業に参加、ご協力をいただき感謝いたします。

親睦会の活動は、総会、納涼会、親睦旅行、安全祈願祭などで、会員数は、60人余りです。

会員相互の親睦を深めるために、先輩方が築いてきた会です。会員もなかなか増えないのが現状ですが、会員を一人でも増やし、事業への参加が一人でも多くなるように会員の皆様と一緒に、

会の発展のために努めていきたいと思えます。みんなの会です。絶大なるご協力をよろしく

お願いいたします。



新役員の紹介

任期 平成29年6月26日から2年間

役職名	氏名
理事長	大澤夕キ江
副理事長	近藤 秀雄
理事	佐藤 武
〃	笠原のり子
〃	五十嵐元克
〃	中畝 康雄
専務理事兼事務局長	福島 勉
監事	雨宮 勝
〃	石上 稔



旧役員の方、お疲れ様でした

良い仲間に恵まれて

大沢 栄子

長瀬医新クリニックで、入院患者様の夕食の介助という事でお世話になり四年が過ぎました。一週間で三人でローテーションを組んで働いています。

クリニックでは看護師さんのもてで介助にあたります。

患者様により水分制限がある方には、決められた量を配茶します。その後、各部屋に配膳しひとりでの食事が困難な方には介助をしますが、誤嚥(ごえん)をしないように、又嚥下障害のある方には細心の注意をします。食後は義歯を外し、洗浄液につけ、口腔ケアを行います。

患者様から「ありがとう」と言われると、改めてやり甲斐を感じ、自分の健康管理に気をつけながら仲間と一緒に働いていこうと思っています。



夕食の準備

仕事して認知症予防

関口 静江

ある方のお誘いがきっかけで、平成二十六年十一月からシルバー人材センターの会員になり長瀬町高齢者障がい者いきいきセンターで仕事をさせて頂いております。

仕事の内容は、介護予防教室、参加者の車での送迎のお手伝い、



パンの販売

施設内外の清掃、店番、その他もろもろです。当たり前のことですが、心掛けていることは、利用者に怪我をさせないように乗車、下車時の声掛け、見守り、シートベルト着用に気を付けています。清掃では利用者が気持ち良く使用していただけるように掃除をし、店番は笑顔での対応、レジでは間違っただけなので声を出し確認しながらです。

この仕事に携わって改めて感



シルバー会員になって

大沢 政男

長瀬町シルバー人材センターの会員として御世話になり、今年で四年目になります。

最初は介護施設での宿直業務でした。新聞・TV等で介護の大変さを見聞きしていましたが、実際に現場で見た時の職員さん達の仕事ぶりに感動しました。一般住宅で、家族が介護する事には、程度の差はありますが、限界があると感じました。慣れない宿直業務のためか、帯状疱疹を発症し一年半後に辞めました。

その後は、渓流園での、し尿投入監視業務、駐車場整理、つじ園での入場券販売等、諸先輩の皆さんにご指導いただいて

の 広 場

みんな

ます。

おります。

今後も、健康に
気を付けて、ボケ
ない様に、頑張っ
ていきたいと思っ



シルバーの会員として

浅見 浩之

私が長瀬町シルバー人材セン
ターの会員として御世話になり、
今年で三年目となりました。

私は、シルバー派遣で長瀬中
学校の校務員の仕事に付きまし
た。仕事は学校へ出勤して二か
所の出入口の力ぎを開けて一日
が始まります。生徒の朝の元気
な挨拶には身が引き締る思いが
します。

八時三十分には配膳室に入り
白衣に着替えて給食センターの
配送車を待ちます。食器その他
を受け取りクラス別に取り分け、
次の配送車を待ち十二時ごろに
主食を受けとり生徒が受けとり

に来たら渡すという単純な仕事
では有りますが、その間の生徒
との付き合いの中で色々楽しい
思い出がたくさん出来て心温ま
る思いで一杯です。
これからも、若い人からのパ
ワーをもらい元気で働いていき
たいです。



笑顔を忘れず

高橋 昭子

平成二十七年夏よりシルバー
派遣で、縄文の里長瀬倶楽部の
デイケアでの介護の助手の仕事
をさせていただいています。内
容は利用者様のお話相手、レク
等の準備片付け、昼食の配膳・
下膳、現場の清掃、その他職員
の指示での簡単な作業です。

自分の子供や孫の年齢の若い
職員の方に親切に教えていただ
き働いています。利用者様にお
茶を出して「ありがとうございます」と
感謝されたり、身になるお話を
してくださる方など居て、同じ

フロアで過ごす水・土曜日は高
齢者の私のいきがいとなりまし
た。笑顔を忘れず心を込めて働
きたいと思っています。



戸惑いの連続

鵜田 明夫

お世話になって早二年になろ
うとしています。

子供の見守り。早朝の矢那
瀬・霧の宮神社。「おはよー
う」学校につくと「今日一日頑
張って」、児童の元気な顔。学
校が終わると「明日も元気で」
寒い日でも、暑い日もずっと
言ってきました。野口さん・高
橋さんと三人で児童の通学安全
対策。月曜・火曜日に約一年半、
学校関係の皆さん大変お世話に
なりました。子供の数が少ない
ことに寂しさを感じています。

今は、中央公民館で週三日を
半日シルバー派遣で勤務。四人
で、利用者の活動のサービス・
運営・維持管理など、担当の教
育委員会、職員の方々の指導の
下、自分は大変不十分ですが一
年になりました。平日昼間の時
間帯など女性の活動は活発です
ね。

子供達の出生と年配者の現状
「少子高齢化」が垣間見えます。
私も古希を迎え体のあちこちが
コキ・コキします。願わくは、
「ボケ」前に、「ピンピンコロ
リ」で…………。

まだまだ現役



長瀬名産・茶摘み風景

行事、講習会、活動の報告

救命講習会

2月22日に秩父消防署北分署において開催しました。講習会には、26名の会員



が参加しました。命を繋ぐ大切さを学びました。



みんな 真剣に取り組みました

安全祈願祭

1月11日、宝登山神社で、恒例の安全祈願祭を行いました。今年1年、事故が起きないように寒い中本殿でお祓いを受けました。この祈願を終えてから、今年も、本格的に仕事が始まります。祈願の後は、昼食を兼ねての会員同士の交流の場となり、和やかなときを過ごしました。



直会も大事な交流です

ふれあいフェスタ長瀬

10月7日に開かれたふれあいフェスタ長瀬に今回も出店しました。当日朝は、あいにくの天候でしたが、会員募集の啓発活動のほか、役員一同で、草花や野菜、手芸品などの販売を行いました。



今年も参加、販売と会員募集に精を出しました

船玉まつり清掃ボランティア

船玉まつりの翌日朝のボランティア清掃に参加しました。雨が降る中での清掃作業でしたが、大勢の参加者で、短時間できれいにすることができました。貴重な長瀬の資源「岩畳」をみんなで大切に守りましょう。



処理場は九時からです
それまで待機

集められたゴミの再分別・トラックへの積み込み・処理場への搬入はシルバー会員の仕事

シルバーの仲間と一緒に働きませんか？

～ 新入会員募集中です ～ (特に若い女性会員)

長瀬町に住む概ね60歳以上の方
健康で働く意欲のある方
技能や知識を活かしてみたい方



シルバーで生きがいを見つけませんか!?

※毎月15日(土日祝の場合はその翌日)10時より入会説明会を行っています。

場所:長瀬町シルバー人材センター事務所 TEL.66-0948

あなたも

シルボンを
ななりませんか!

60代の多くは元気で、実際に60代になってみると「思ったより動ける」ことに気付いている人は多いはずです。

これからは、子育て支援や、家事援助などの仕事が増え、女性の手助けが必要となります。そんな中、埼玉県シルバー人材センター連合では、女性会員を増やそうという取組みを全国に先駆けて始めました。

その始めの一歩として、シルバーに入会された女性会員を「シルボん又さん」と呼ぶことにしました。

シルボん又とはシルバーとフランス語のボん又を合わせて可愛い響きにしました。ボん又とは「お手伝い・親切な・優れた」という意味があります。

そして「シルボん又さん」のイメージにぴったり ofsカーフを身に着けていただくことにしました。

一人一人の会員さんが輝くために、明るく、可愛らしいデザインになっていきます。



文芸欄

俳句

坂上ふみを

縄文の人忙がせし紅葉かな

半焼けの芋いつも食ふ焚火かな

街灯に月も並んで凍へけり

寒鮠ばやのかかりし夢や風荒ぶ

黒き峰並べ紅引き冬日落つ

俳句

石上 稔

老木や 寒さ堪こらえて 梅一輪

パン屑を 群つばれて啄む 冬雀

ミニデイサービス利用者の俳句

ろう梅の 花の匂いが 妻にあり

雪とけて あたりキヨロキヨロ 福寿草

雪の道 足あと残し 子供らが

ろう梅の 後に咲く梅 春を告ぐ

春の朝 ほんのり紅つけ デイに行く

暮らしの
サポート隊

シルバー会員は、こんな仕事をしています

駐車場管理

竹切り 柵作り



墓地の清掃



植木剪定



除草

各所
清掃作業



障子・襖・網戸張替え



塗装作業



大作業



家事援助

(洗濯・清掃・食事作り)

その他の作業もあります。お問い合わせください。

事業主・事業所の皆様へ

必要なときに必要な人材を！

豊かな経験・知識・技能を持った60歳以上の会員をニーズに合わせ派遣します！

「請負・委任」と異なり、他の従業員の方と同様、事業所の指揮命令の下で就業することができます。

センターは、企業のニーズに合わせ、月10日程度又は週20時間を超えない範囲で会員を就業させることができます。

電 0494

話 66 — 0948

長瀬町シルバー
人材センター

ご用のある方は、左記へ
ご連絡をお願いします

◎危険を伴う仕事は、お受けできません。

編集後記

特集号編集時は、数十年来の寒波の到来との気象庁の報道もあり、確かに朝や日中も寒い日が続きましたが思い起こしてみると五十数年前は、波久礼のダム湖や円良田湖、二瀬ダム湖が凍結しスケートで滑った事が思い出されます。そんな昔を思うと、今より当時はもっと厳しい寒さだったのかと思います。暖房も食べ物も今ほど豊かでない時代でも其れなりに愉しかった遠い昔の事を、今年の寒い冬に思い出しました。

人生を暦で例えれば、我々の年齢はもはや十二月、最後の一枚でそれも欲目に見て中旬頃かと思えます。途方も無く長い日々の積み重ねであったのに、幼い頃の様々な記憶が鮮明に思い出される今日この頃です。

編集（総務部）委員

石上 稔 井深 俊男
小菅はる江 坂上 文夫
山口嘉世子（あいうえお順）